

「型」 試合規約

- 予選

選手は事前に決められた順番により、予選指定型を1人ずつ行う。
10点満点の得点順で予選順位を決める。
予選人数により決勝進出者数は異なる。(極真連合会全日本型大会参照)

- (試合方法)
 - ①選手は、呼名されたら試合場の中に入って一礼し、演武開始場所に立つ。
 - ②主審の「正面に礼」の号令で礼をする。
 - ③主審が右手を高く上げ「始め」の合図で型の演武を行う。
 - ④型を開始する際は、黙想し、大きな声で正確に型名を言ってから息吹を開始する。
 - ⑤型の演武が終了したら、自分でなおり主審の号令を待つ。
 - ⑥主審の「採点お願いします」の号令で一斉に採点を行い、速やかに集計する。
 - ⑦主審の「正面に礼」の号令で、選手は礼をして退場する。

- 決勝

決勝は予選通過順位によって、予め決められたトーナメントにて行う。
選手は2名同時に決勝指定型を行い、旗判定にて勝敗を決する。

- 判定基準

正確な動作(立ち方、引き手、拳の握り、重心の上下動、軸の安定、動線)
技の緩急(スピード、拍子、滑らかな動き)
力の強弱(インパクト、技の威力)
息の調整(息吹、気合、呼吸の乱れ)

- 入賞

予選人数により決勝進出者数・権利獲得者数・表彰者数は異なる。
(極真連合会全日本型大会参照)

- その他

道着は白い清潔なものを着用し、袖を巻き上げない。(女子の道着の下のTシャツは白)
長髪は必ず髪を結び、マニキュア・アクセサリー・過ぎる化粧は禁止とする。

- 演武指定型

一社極真会館指定型に限る。
型名を間違えた場合、規定の型と違う型を演武した場合、競技場から足が出た場合、型演武を中断した場合、型の動作を間違えた場合、「失格」または「減点」となる。

部門	予選指定型	決勝指定型
幼年 (男女混合)	太極その1	太極その2
小学1年生 (男女混合)	太極その3	平安その1
小学2年生 (男女混合)	太極その3	平安その1
小学3年生 (男/女)	平安その1	平安その2
小学4年生 (男/女)	平安その1	平安その2
小学5年生 (男/女)	平安その2	平安その5
小学6年生 (男/女)	平安その2	平安その5
中学生 (男/女)	平安その5	安三
高校生 (男/女)	最破	十八
一般 (男/女)	撃砕小	征遠鎮
SONEN A 35~39歳 (男/女)	最破	征遠鎮
SONEN B 40~49歳 (男/女)	最破	征遠鎮
SONEN C 50~59歳 (男/女)	最破	征遠鎮
SONEN D 60~69歳 (男/女)	最破	征遠鎮
SONEN E 70歳以上 (男/女)	最破	征遠鎮